

# 授業改善のための「セルフチェックシート」 R4～

月 日 ( )	年 組	指導者	
教科	単 元 名		

4 : 十分できた 3 : 概ねできた 2 : あまりできなかった 1 : できなかった

授 業 前		<b>指導者は、本時（本単元）を通して資質・能力が身に付いた児童生徒の姿をイメージしましたか？</b>	4・3・2・1
		<改善のヒント> ・本時（本単元）で目指す児童生徒の具体的な姿を、目標に基づいて想定する。 ・児童生徒が働かせるべき「見方・考え方」を理解する。 ・児童生徒に資質・能力が身に付いたか評価する手立てを準備する。	
本 時 で 行 っ た 過 程 に <input checked="" type="checkbox"/> <b>取 り 組 む</b>	<input type="checkbox"/>	<b>児童生徒が自ら問いを見いだしたり、解決していく課題を明確にしたりしていませんか？</b>	4・3・2・1
		<手立てのヒント> ・児童生徒が自ら疑問をもち「主体的な学び」を実現することができるような資料や発問を準備する。 ・本時の学習の手助けとなる既習事項を確認する。	
授 業 を 振 り 返 り ま し よ う あ げ る	<input type="checkbox"/>	<b>児童生徒が自分の考えを形成したり、思いや考えを基に創造したりすることができましたか？</b>	4・3・2・1
		<手立てのヒント> ・課題を解決する見通しがもてるように、既習の内容との相違点や学習のめあてを児童生徒とともに確認する。 ・「見方・考え方」を働かせながら必要な情報を収集して調べることができるよう、ICT環境や資料等を用意する。 ・「深い学び」が実現できるよう、取り組む時の視点や思考の進め方を指導する。	
授 業 を 振 り 返 り ま し よ う あ げ る	<input type="checkbox"/>	<b>児童生徒が多様な考えを理解したり、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、新たな考えに気付いたりしましたか？</b>	4・3・2・1
		<手立てのヒント> ・自分の考えを根拠をもとに伝えられるよう、伝えるときに意識すべきことを指導する。 ・「対話的な学び」が実現できるよう、児童生徒同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等の場面を設定する。 ・知識を相互に関連付けたり、新たな考えに気付いたりできたか確認し、個に応じた助言をする。	
授 業 を 振 り 返 り ま し よ う あ げ る	<input type="checkbox"/>	<b>児童生徒が学んだことを確実に身に付けるとともに、新たな疑問をもちましたか？</b>	4・3・2・1
		<手立てのヒント> ・学習活動や思考の過程を振り返り、「自分の言葉で学習のまとめを書く」場面を設定する。 ・学んだことを確実に身に付けるために、練習問題に取り組む。 ・「見方・考え方」を今後の学習や生活にどのように生かすかを考える場面を設定する。 ・学習活動を次につなげて「主体的な学び」が実現できるよう、新たな疑問をもつような発問をする。	

(授業改善メモ)